



Child
Friendly
Cities
Initiative

unicef 
for every child

ユニセフ日本型『子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）』

令和3（2021）年12月17日、ニセコ町・宮城県富谷市・東京都町田市・奈良県奈良市とともに、日本で初めてのCFCI実践自治体となりました。

子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）って何？

ユニセフ（国連児童基金）が提唱し、世界ではすでに2021年現在で60近い国々で実施されているものです。

皆さんは、1989年に国連が世界各国に提案し、日本では1994年に世界各国と約束を結んだ『子どもの権利条約』というものをご存じでしょうか？

CFCIは、子どもに一番近い存在である市町村（安平町などの地方公共団体）が、この約束を守っていくための活動のことです。

この活動の特長は、そこに住む大人たちと同様、子どもたちもまちづくりに参加してほしいと考えているところです。つまり、子どもたちは大人たちに「守られる対象」としてみるのではなく、子どもたち自身の考えや思うことを伝え「ともに考える対象」としてみるということです。

Child
Friendly
Cities
Initiative

頭文字をとって「CFCI」と呼ばれます。

また、「子どもにやさしいまちづくり事業」として日本語訳が当てられています。

